

実践報告

英国のコミュニティにおけるボランティア団体による子育て支援の実際 —ホームスタート UK の視察から—

椎葉奈子* 杉本敬子**

*筑波大学大学院 人間総合科学研究科 看護科学専攻

**筑波大学 医学医療系

要旨

目的：2019年9月、日本のコミュニティにおける外国人母子への子育て支援活動への示唆を得るために、家庭訪問型子育て支援を行う国際的非営利団体「ホームスタート UK」の2つのオフィスを訪問した。

方法：この活動報告では、(1) 施設概要、(2) 支援体制、(3) ボランティア活動の3点を中心に、2施設での研修で学んだことを報告する。

結果：ホームスタート UK では、様々な背景をもつ移民や難民を含む母子への支援が行われ、支援者はホームスタートの研修を受けたボランティアの市民であり、公的な保健サービスや専門職との連携を取りながら、市民の視点でチャイルド・プロテクションを基本とした家庭訪問が行われていた。

考察：今回の海外研修から、日本においても、コミュニティにおける外国人家庭への支援体制を整備するためには、ボランティアが専門職や公的保健サービスと連携を取りやすい体制を確保しながら、ボランティア団体による母子支援活動を推進していくことの有効性が示唆された。

キーワード：移民、英国、子育て支援、ホームスタート、ボランティア